

令和6年度英語検定等支援事業について（ご案内）

北広島市教育委員会は、児童生徒の英語力及び学習意欲の向上並びにグローバル人材の育成を図るため、次のとおり英語検定料の助成を実施します。

1 対象者

以下のいずれかに該当する小学3年生～中学3年生

- ・市内に住所を有し、公立または私立の小中学校に在籍している
- ・市外に住所を有し、市内の公立小中学校に在籍している

2 助成額

検定料の半額（上限 4,000 円）※100 円未満の端数切捨

3 助成回数

児童生徒1人につき、各年度ごと1回まで

4 申請期限

令和7年3月31日（月）まで

5 助成対象となる英語検定（※詳細は裏面をご確認ください）

- (1) 実用英語技能検定（英検）
- (2) ケンブリッジ英語検定
- (3) GTEC
- (4) TOEIC
- (5) TOEFL

6 交付申請

右記の QR コード (<https://www.harp.lg.jp/z3LyAAzi>) からオンラインで申請を行ってください。

申請時には下記の書類が必要となりますので、事前に写真を撮影しておくなど、画像データをご用意ください。

- ・受験票などの受検内容が確認できるもの
- ・成績表などの受検結果が確認できるもの

※準会場（市立中学校）で英検を受検した場合、書類の提出は不要です。



QR コードは(株)デンソーウェーブ
の登録商標です

7 請求方法

交付申請の審査終了後、交付決定通知書を送付します。記載内容を確認の上、通知書に印字された QR コードからオンラインで請求を行ってください。

8 注意事項

- (1) 対象となるのは令和6年4月1日以降に受検した検定となります。それ以前に受検した検定は助成の対象となりませんのでご注意ください。
- (2) オンラインでの申請が難しい場合は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

【お問い合わせ】

北広島市教育委員会事務局教育部学校教育課（市役所4階）
TEL 011-372-3311（内線 4823）担当：阿部

【対象検定一覧】

【英検】 (公財)日本英語検定協会	実用英語技能検定	準会場として認められた市立中学校で受検できる場合があります。5級～1級が受検可能です。
	英検S-CBT	原則毎週土日に指定された会場で実施する検定です。コンピューターでの受検であり、1日で完結します。3級～準1級が受検可能です。
	英検S-Interview	合理的な配慮が必要な障がい等のある方のみ受検が可能です。障がいに合わせた方式での受検が可能です。
【ケンブリッジ英検】 (一財)日本ケンブリッジ 英語検定機構	C2 Proficiency	世界的にオーソドックスな英語検定であり、受検結果は合否ではなく、国際標準規格であるCEFR（セファール）という基準で判定されます。CEFRの難易度はC2が一番高く、PreA1が一番低くなっています。文部科学省は、中学校卒業時にCEFRのA1レベル（英検3級相当）の英語力を有していることを外国語教育の目標としています。
	C1 Advanced	
	B1 Preliminary (for Schools)	
	A2 Key	
	A2 Key for Schools	
	A1 Movers	
	PreA1 Starters	
【GTEC】 (株)ベネッセコーポレーション	CBT	総合的な英語力を測るテストです。個人で申し込みができるのは高2後半～高3レベルのCBTというタイプのみとなっております。受検結果は合否ではなく、点数で判定されます。
【TOEIC】 (一財)国際ビジネス コミュニケーション協会	Listening & Reading Test	知識や教養ではなく、日常生活等における実践的な英語のコミュニケーション能力を測るテストです。受検結果は合否ではなく、点数で判定されます。
	Speaking & Writing Tests	
【TOEFL】 ETS Japan 合同会社 (TOEFL® テスト日本事務局)	Essentials	主に大学・大学院レベルで必要とされる英語運用能力を測定するテストです。知識ではなく、コミュニケーションの中で表現することが問われる内容となっております。受検結果は合否ではなく、点数で判定されます。
	iBT	